（様式第４号）　　**第５回真田地域協議会　会議概要**

１ 審 議 会 名	真田地域協議会
２ 日　　時	令和８年８月２５日　午後７時００分から午後８時００分まで
３ 会　　場	真田地域自治センター３階　３０１会議室
４ 出 席 者	田畑　和秀 会長、中村　守 副会長、飯嶋　文江 委員、大久保　元幸 委員、吉川　澄男 委員、久保　町子 委員、小林　憲明 委員、関谷　信男 委員、堀内　聖子 委員、前村　恵梨 委員、牧内　美佐緒 委員、丸山　美奈子 委員、宮崎　命 委員、宮原　美恵 委員、八木　伸夫 委員、横沢　之規 委員、若林　利治 委員
５ 市側出席者	木嶋地域自治センター次長兼地域振興課長、宮下地域政策担当係長、山宮主査、関谷主査
６ 公開･非公開	公　開　・　一部公開　・　非公開
７ 傍 聴 者	０人　　記者　０人
８ 会議概要作成年月日	令和８年９月１４日

協　　議　　事　　項　　等

１　開会（中村副会長進行）

２　会長あいさつ

３　教育総務課からの説明（第４回）を踏まえた意見交換
・田畑会長にて作成した、「真田地域の今後の小中学校のあり方に関する検討委員会設置」に関する意見書（案）に対し、意見交換を実施。

（会長）第４回の内容を踏まえ、第１０期からの「引継書」をもとに「意見書（案)」を作成した。第４回における委員からの意見等を反映し「施設のあり方」や「地域ボランティアとの関わり」等を追記している。なお、菅平小中学校は、既に「小中学校」として持続可能な学校になっているため、意見書における対象から除外している。

（委員）当該意見書はいつ頃提出するのか。
（会長）協議会内にて内容等について承認が得られ次第。
（副会長）「地元からの声」ということであれば、市としても動きやすいのでは。

（副会長）保育園についてはどうか。一体的に取扱ったほうが、施設の有効活用のうえでも有利では。
（会長）良いと思う。「幼保連携」として追記する。

（委員）小中学校の統合については、地区でも関心事となっているもよう。小中学校の現状等について、地区に対して説明してはどうか。
（会長）「地元との合意形成・意見交換」についても追記する。

（委員）教育総務課からの説明（第４回）では「当事者及び保護者への配慮」というものがあったが、当該意見書（案）にはどのように記載されているか。
（会長）「真田地域の『住民』の意見を～」として、全住民を対象に意見を求め、検討するよう記載した。
（副会長）明確にするため、意見書（案）前段と同様に「PTA や地域の方」という記載に変更したい。

（会長）次回も意見聴取したいので、不足箇所等を補足してほしい。

４　地域コミュニケーションアプリ「キクもん」について

・協議会内の連絡手段として「地域コミュニケーションアプリ『キクもん』」の活用の提案及びキクもんタブレットのモニター（１か月）の依頼（資料に基づき地域振興課より説明）

（地域振興課）タブレットのモニター実施後のアンケートについては、次回（第６回）にて実施する。また、タブレット使用を継続するか、既に作成済みのアカウントに切替えるか等の意向確認を、後日実施する。
（委員）タブレットは「当時の真田有線放送のように、置きっぱなしでよい」という趣旨でよいか。
（地域振興課）そのとおり。

（会長）現在は、各学校の学校だよりが回覧にて送達されているが、各戸に届いた時点ではかなりの時間が経過しているため、キクもんであれば迅速に配信できる。また、各学校の地域だよりを真田地域全体にお知らせできれば、と思う。配信にあたっては地域振興課へ依頼するのか。
（地域振興課）各学校へのタブレットの配備及びアカウントの作成が完了しているため、学校個々での配信が可能。
（会長）各学校へ周知したいと思う。

５　報告・確認事項
（１）次回協議会日程等について：９月２９日（火）１９時～
（２）その他

６　閉会